

四万十市産業振興計画 Ver. 2 アクションプラン「主な内容」の変更一覧

1 農業分野

◆戦略の柱1 産地としての維持・強化

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 戦略品目の生産拡大	農業 AP 1 (1)ぶしゆかんの産地づくり	◎認知度向上、販路開拓、ブランド化の取り組み	削除 農業 AP16「ブランド化の推進」に統合
	農業 AP 2 (2)ゆずの産地化促進	◎「四万十ゆず」のブランド化の推進	削除 農業 AP16「ブランド化の推進」に統合 現状では地域団体商標取得は難しい
	農業 AP 3 (3)栗の産地再生	◎栗の集出荷の支援	削除 農業 AP12「集出荷拠点施設の運営及び集出荷支援」に統合
		◎「四万十栗」のブランド化の推進	削除 農業 AP16「ブランド化の推進」に統合
	農業 AP 4 (4)米ナスの振興	★生産量の拡大と産地化促進	新規 米ナスを戦略品目に追加
		★地元での認知度向上及びブランド力の向上	新規 米ナスを戦略品目に追加
農業 AP 5 (5)有望品目の産地強化	★新規品目「わさび」の栽培実用化に向けた取り組み	新規取り組み	
2. 生産性の高い栽培技術の導入	農業 AP 8 (3)先端技術を活用した園芸施設や園芸システムの普及推進（ 次世代型こうち新施設園芸システムの普及推進 ）	◎先端技術を活用した園芸施設や園芸システムの普及推進（ 次世代型こうち新施設園芸システムの普及推進 ）	内容を変更
3. 集落営農の推進	農業 AP 9 (1)集落営農の組織化、法人化の支援	★組織の広域連携化の推進	新規取り組み
4. 生産・出荷支援システムの構築	農業 AP12 (2)集出荷支援体制の充実	○集出荷拠点施設の運営及び集出荷支援 ★ 集出荷拠点施設の設定、整備	内容を変更
		○集出荷の支援	削除 上段と統合

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2 案のもの

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
4. 生産・出荷支援システムの構築	農業 AP13 (3) 地域内農業者の共同生産体制の構築	★共同生産体制の構築	新規取組み

◆戦略の柱2 地元農畜産物の利用・販売促進

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 地元農畜産物の利用促進	農業 AP14 (1) 地元消費拡大に向けた取組みの強化	★ 連携ネットワーク形成	削除 前期5年間での動きなし。現時点では地元農産物のストックや配送システム構築は難しい。
		★ 地産地消認証店制度	削除 前期5年間での動きなし
	農業 AP15 (2) 直販機能の強化	◎道の駅「よって西土佐」の機能拡充	内容の変更 「整備・機能強化」を「機能拡充」に変更
2. ブランド化の確立と販売促進	農業 AP16 (1) ブランド化の推進	★新食肉センター整備に伴う養豚場の整備促進	新規取組み
		★四万十牛を核とした西土佐地域の産業振興	新規取組み
	農業 AP17 (2) 地元農畜産物を使った商品の開発・販売	◎産業間連携や広域連携による外商活動等	内容の変更 しまんとリバーベキュープロジェクトの実施

◆戦略の柱3 担い手の確保・育成

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 新規就農者の確保・育成	農業 AP22 (3) 移住促進による新規就農支援	◎ イターン（夫婦就農）者に対する支援拡充	削除 前期5年間での動きなし
【再掲】 3. 集落営農の推	【再掲：農業 AP9】 (1) 集落営農の組織化、法人化の支援	★組織の広域連携化の推進	新規取組み

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの

◆戦略の柱 4 農地の利用促進

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 農地の利用調整	農業 AP24 (2) 営農類型等に応じた農地の集積	○農業振興地域整備計画の全体見直し	削除 計画の定期的な見直しのため
		◎人・農地プランの実質化 ○人・農地プラン作成、更新の支援	内容を変更して、農業 AP25「農地利用の円滑化」に移動
	農業 AP26 (2) 基盤整備の推進	○入田、三里地区整備農業	内容の変更 「入田」を「入田、三里」に変更
		○利岡地区整備	内容の変更 「利岡、三里」を「利岡」に変更

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの

2 林業分野

◆戦略の柱1 四万十の山づくり

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 長期的視点に立った産地づくり	林業 AP 2 (2) 計画的な森林管理・経営の促進	○経営類型の明確化の推進	内容の変更
		○提案型集約化施業の推進	旧農業 AP3「提案型集約化施業の推進」から移動
	林業 AP 3 (3) 提案型集約化施業の推進	○ 森林所有者へのアプローチの強化	削除 林業 AP 2「計画的な森林管理・経営の促進」に統合
		○ 森林経営計画策定の促進	削除 林業 AP 2「計画的な森林管理・経営の促進」に統合
		○ 森の工場の推進	削除 林業 AP 2「計画的な森林管理・経営の促進」に統合
林業 AP 3 (3) 循環型森林整備	★未整備林の整備促進	新規取組み	
2. 長伐期施業の推進	林業 AP 4 (1) 長伐期施業方針の啓発及び普及（ 長伐期施業方針の策定と普及啓発 ）	○長伐期施業方針の策定と普及啓発及び普及	内容の変更
		林業 AP 5 (2) 長伐期施業技術（ノウハウ）の蓄積及び普及	★ 長伐期施業の経営シミュレーションの検証
	林業 AP 6 (3) 長伐期施業技術（ノウハウ）の普及	★ 長伐期施業の講習会等の開催	削除 林業 AP 5「長伐期施業技術（ノウハウ）の蓄積及び普及」に移動
3. 適切な皆伐、間伐による原木生産の拡大	林業 AP 8 (3) 低コスト再造林、育林の検討（ 低コスト再造林、育林の実践 ）	○防護ネットの設置と捕獲の促進	内容変更 「防護柵」から「防護ネット」に変更。防護柵は農作物用。

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの

◆戦略の柱2 供給体制の強化

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 加工事業体の生産力等強化	林業 AP12 (1) 木材・木工製品の生産の拡大・商品力の強化	○木材・木工製品の生産の拡大・商品力の強化	内容変更 「木材製品」を「木材・木工製品」に変更
	林業 AP14 (2) 木工製品の生産の拡大・商品力の強化	○木工製品の生産の拡大・商品力の強化	削除 林業 AP12「木材・木工製品の生産の拡大・商品力の強化」に統合
2. 供給体制の効率化	林業 AP15 (1) 市産材製品ストック施設整備	★市産材製品のストック施設整備	削除 前期5年間での動きなし
	林業 AP16 (2) 山元選別の促進による流通経費の削減	★山元選別の促進による流通経費の削減	削除 前期5年間での動きなし

◆戦略の柱3 市産材の利用促進と販売力の強化

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 市産材の利用促進	林業 AP18 (1) 公共建築等での市産材の率先利用	○公共建築物の本造化・本質化の促進	削除 今後対象公共施設の建設予定がない。新規に建設される場合は公共建築物市産材利用方針により対応。
	林業 AP15 (3) 市産材の利用促進及び情報発信の強化（ 本造化・本質化への情報発信、普及・啓発の強化 ）	◎産業間連携や広域連携による外商活動等	新規追加 しまんとリバーベキュープロジェクトの実施
3. 四万十ヒノキブランドの確立と販売力の強化	林業 AP19 (2) 四万十ヒノキ製品の生産拡大、商品力の強化	○木材・木工製品の生産の拡大・商品力の強化	内容変更 「木材製品」を「木材・木工製品」に変更
		★木工製品の生産の拡大・商品力の強化	削除 上段に統合

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの

◆戦略の柱4 健全な森づくり

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 人と鳥獣の 良好・適正な 環境づくり	林業 AP21 (1) 鳥獣被害対策	○防護柵ネットの設置と捕獲の促進	内容変更 「防護柵」から「防護ネット」に変更。防護柵は農作物用。
2. 森のものの 活用	林業 AP23 (1) 特用林産物の生産活動の支 援と PR	★新規就業者の育成	削除 特用林産物の生産のみで生計を立てるのは難しく、新規就 業の希望などがない状態。副業的な組み合わせなど、林業 AP23 の中でフォローする。

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの

3 水産業分野

◆戦略の柱1 水産資源の回復・生産量UP

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
2. 栽培漁業の推進	水産業 AP 3 (1) 効果的な種苗放流の推進	★効果的な放流技術の確立	削除 前期5年で動きなし
4. 担い手の確保・育成	水産業 AP 8 (1) 協業化の促進	★協業化の促進	削除 前期5年で動きなし。現状では難しい。
	水産業 AP 8 (1) 新規就業者のための研修・フォローアップ	★フォローアップ体制の確立	削除 水産 AP 8 内の「受入漁家による研修制度の拡充」に統合

◆戦略の柱2 水産物の加工、販売促進

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
2. 販売力の強化と販路拡大	水産業 AP11 (1) 漁協の販売力の強化	★販路を見据えた漁業	削除 前期5年で動きなし
	水産業 AP12 (2) ブランド力の強化と販路拡大	★地産地消認証店制度	削除 前期5年で動きなし
3. 魚食文化の磨き上げと発信	水産業 AP13 (1) 魚食文化の磨き上げ等	★未利用資源等の掘起しと利活用	削除 水産 AP10「新たな商品開発」で対応。

◆戦略の柱3 水産資源を活用した交流の拡大

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 体験交流の推進	水産業 AP15 (1) 魅力ある体験商品づくり	★川の体験ガイドブックの作製	削除 前期5年で動きなし

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの

4 商工業分野

◆戦略の柱1 顧客に選ばれる商工業の振興

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 地域資源を活かした商品開発	商工業 AP 1 (1) 今ある特産品等商品の磨き上げ	◎加工原料の安定確保に向けたマッチングの促進	削除 商工業 AP 2 「魅力ある素材・アイデアの掘起し」に統合
	商工業 AP 2 (2) 魅力ある素材・アイデアの掘起し	○事業者、地域等の提案を拾い上げる体制づくり	内容変更 「体制強化」を「体制づくり」に変更
	商工業 AP 3 (3) 新たな特産品等の商品開発	○アドバイザーの派遣	削除 商工業 AP 3 内の「新たな商品・サービス等の企画・開発支援」に統合
		○試作品のテストマーケティング	削除 商工業 AP 3 内の「新たな商品・サービス等の企画・開発支援」に統合
	商工業 AP 4 (4) 商品の販路開拓・販売促進	★地産地消認証店制度	削除 前期5年で動きなし
	商工業 AP 5 (5) 商品開発、販路開拓の中核となる人材、組織の育成等 ※「組織の育成」を「組織の育成等」に変更	商品開発、販路開拓の推進組織の設立・運営	削除 商工業 AP 5 内の「事業者や地域グループ等の人材育成」に統合
○新食肉センターの整備・新食肉センターを核とした地域産業の振興		新規追加 商工業 AP18 「ビジネスの拠点づくり」から移動	
2. 四万十の“食”文化の磨き上げと発信	商工業 AP 6 (1) 四万十の“食”文化の磨き上げ	★地産地消認証店制度	削除 前期5年で動きなし
		★ジビエ料理等の研究、普及	削除 前期5年で動きなし
	商工業 AP 7 (2) 地域を拠点とした食の発信	◎食の発信イベント・企画の磨き上げ及び拡充	内容変更 変更前：食の発信・普及イベント等の開催
	商工業 AP 8 (3) 都市圏等を拠点とした食の発信	★県外事業者等の拠点を活用した外商活動	内容変更 変更前：県外を拠点とした店舗等による外商推進

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの

◆戦略の柱2 中心市街地・商店街等の活性化

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 中心市街地、商店街等の魅力・賑わいづくり ※「商店街」を「商店街等」に変更	商工業 AP10 (1) 回遊性と集客力向上のための拠点づくり	★新たな拠点（旧土豫銀行跡地）による情報発信の強化と賑わいの創出	内容の変更（新規取組み） 変更前：土豫銀行跡地活用による拠点整備
		○拠点施設間での連携	内容の変更 変更前：物産館サンリバー四万十との連携
		◎いちじょこさん市場（食の交流拠点）の機能強化	削除 上段と統合
		★東下町会館の改築による拠点機能の強化	削除 取り組み終了
		★道の駅「よって西土佐」の整備・機能強化	削除 商工業 AP18「ビジネスの拠点づくり」に統合
	商工業 AP11 (2) 商店街の機能向上	○中心商店街活性化協議会の開催	内容変更 変更前：商店街活性化ワークショップ等の開催
		★商店街活性化の核となる人材の確保、育成	削除 上段と統合

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの

◆戦略の柱3 中山間地域の商業機能の確保

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 小さな（田舎）ビジネスの推進	商工業 AP16 (1) 集落、小グループが取り組むコミュニティビジネス等の発掘、育成	○事業者、地域等の提案を拾い上げる体制づくり	内容の変更（新規取組み） 「体制強化」を「体制づくり」に変更
	商工業 AP18 (3) ビジネスの拠点づくり	◎直販所の拠点機能の強化	削除 下段に統合
		◎道の駅「よって西土佐」の機能拡充	内容の変更 「整備・機能強化」を「機能拡充」に変更
		★新食肉センターを核とした地域産業の振興	削除 商工業 AP5「商品開発、販路開拓の中核となる人材、組織の育成等」へ移動
	★四万十牛を核とした西土佐地域の産業振興	新規取組み	

◆戦略の柱4 企業誘致

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 情報通信関連産業の誘致促進	商工業 AP20 (2) 誘致活動の推進	○事業者、地域等の提案を拾い上げる体制づくり	内容の変更（新規取組み） 「体制強化」を「体制づくり」に変更
	商工業 AP18 (3) ビジネスの拠点づくり	◎ 特色ある誘致情報の発信	削除 前期5年で動きなし。商工業 AP18 内の「県と連動した誘致活動の推進」で取り組む。

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの

4 観光分野

◆戦略の柱1 滞在型の観光地づくり

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容	
1. 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり	観光 AP 1 (1) 観光リサーチの徹底	★四万十市のどこが好きキャンペーンの実施	削除 観光 AP 1 内の「観光マーケティングリサーチ」に統合	
	観光 AP 2 (2) 今ある観光商品の磨き上げ	○専門家を活用した観光商品の磨き上げ	削除 観光 AP 2 内の「観光商品としての検証と磨き上げ」に統合	
	観光 AP 3 (3) 新たな観光商品づくり	○観光商品づくり研修会等の開催		内容変更 「ワークショップ」を「研修会等」に変更
		○異業種連携の強化		内容変更 「交流会の開催」と「連携の強化」に変更
		○地域の産業と連携した新たな観光商品づくり《連携 AP 7》		削除 上段と統合
		★閑散期のメニュー開発		削除 観光 AP 3 内の「観光商品づくり研修会等の開催」に統合
	観光 AP 4 (4) 食の魅力を活かした観光振興	○食の発信・普及イベント等の開催		削除 観光 AP 4 内の「食の魅力を活かした観光地づくり」に統合
		★自然・体験型の観光と歴史や文化、食とが一体となった観光プログラムの造成・発信及び販売		新規取組み

◆戦略の柱3 おもてなしの向上

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. おもてなし環境の整備	観光 AP10 (3) 周遊しやすい環境の整備	○コーディネート機能の向上	削除 観光 AP10 内の「観光案内機能の充実」に統合

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2 案のもの

◆戦略の柱4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成

施策	アクションプラン	主な内容	変更内容
1. 観光関連事業者のスキルアップ	観光 AP14 (2) 異業種との交流・連携の促進	○異業種連携の強化	内容変更 「交流会の開催」と「連携の強化」に変更
2. 観光人材の育成、確保	観光 AP16 (2) 将来の担い手の発掘・育成	○ボランティア等の受け入れ	内容変更 「ボランティア」を「ボランティア等」に変更
		★インターンシップの受け入れ	削除 上段に統合

※アクションプランの番号などは、四万十市産業振興計画 Ver. 2案のもの